

# 令和元年度群馬県中学校総体バレーボール大会 申し合わせ事項

## 1. 組み合わせ抽選について

- (1) 県春季大会の1位から4位を学校シードとし、それぞれ第1シードから第4シードの位置にシードされる。
- (2) 県春季大会の5位から8位を地区シードとし、それぞれ第5シードから第8シードの位置にシードされる。学校シードではないので、地区大会の成績を優先する。
- (3) 同地区から2チーム以上出場している場合は、決勝まで対戦しない(1/2ゾーン)ように、抽選時に配慮される。3チーム以上出場している場合は、準決勝まで対戦しない(1/4ゾーン)ように、抽選時に配慮される。5チーム以上出場している場合は、1回戦では対戦しないように、抽選時に配慮される。

## 2. チーム構成について

- (1) チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名(生徒)・選手登録15名(出場できるのは12名、リベロプレーヤーを含む)・学校職員は1名とする。部活動指導員を含め、ベンチに入れる大人は3名までとする。
  - ①監督は当該校教員または部活動指導員とし、監マークを左胸に付ける。
  - ②コーチは◎マークを左胸に付ける。外部コーチとしてベンチ入りする場合は、事前に県中体連バレーボール部より、外部コーチの承認証を取得しておき、大会申込書に承認番号を記入しておく。当日、外部コーチと分かるものを左胸に付けるか、首にかけておく。承認証は持参しておくこと。
  - ③マネージャーは、生徒のみとする。ⓧのマークは付けない。
  - ④学校職員(校長・教頭等)がベンチ入りする場合は、ⓧのマークを左胸に付ける。
- (2) エントリー変更は、受け付け時に会場の競技責任者にエントリー変更届(競技要項P47に記載・ホームページからダウンロード)を提出する。その際にスタッフの変更は職印の押印、選手は監督印の押印を忘れないこと。
- (3) 監督・コーチ(外部コーチを含む)の服装については、シャツとズボンの色等が統一されていること。但し、生徒マネージャーは学校のジャージを着用すること。
- (4) 部活動指導員は基本的に運営には携わらないが、審判をお願いすることもある。また、運営について要望等ある場合は学校職員を通じて行うこととする。

## 3. 競技規則及び競技方法・試合順について

- (1) 日本バレーボール協会規則及び日本中体連バレーボール部規約による。
- (2) 背番号は、原則として「1～15」とする。(できれば「1～12」)  
【注1】ユニフォームからはみ出すパワーパンツの着用及びユニフォームの上からのプロテクターの使用は禁止とする。ソックスはくるぶしが隠れる長さのソックスを着用すること。(スニーカーソックスは認めない)  
【注2】チームスタッフの服装はシャツ・長ズボンとする。なお、首にタオルを掛けない。  
【注3】ベンチ入りをするが、試合に出場しないメンバーのユニフォームは他の選手と同じものを着用する。(リベロと同じものは認められない。)
- (3) 大会使用球は男子(モルテン:V4M5000)、女子(ミカサ:MVA400)とする。
- (4) **合同チームのユニフォームはどちらかのチームのユニフォームを統一して使用すること。試合毎の変更は可能。**
- (5) 監督は、記録席に最も近い席に位置すること。
- (6) ゲーム開始及び終了時の整列・あいさつ・握手はオーダー用紙に記入された12名の選手で行う。
- (7) 練習場所については、会場使用上の諸注意に従うこと。
- (8) ワイピングについては各チームで行い、ゲーム中は、コート内の選手(少なくとも2～3人以上)がタオルを身につけておくこと。またチームとして、替えのタオルも多めに準備しておくこと。モップは審判の判断で入れる。
- (9) ベンチへ、マスコット・だるま・うちわ等を持ち込まない。
- (10) ベンチへ、ペットボトルをむき出しで持ち込まない。必ず水筒やスクイズボトルを使用する。
- (11) ハチマキ等は、ユニフォームに準ずるものとし、刺繍等の表記は学校名のみとする。また、腕など身体に文字を書くことは禁止とする。
- (12) ラインナップシートは、1セット目との変更がなくても2セット目の開始時に新たなものを副審に提出する。
- (13) 大会1日目の各会場の開場時刻は7:45とする。1日目の開始式は行わない。

～試合開始までの時間配分の目安～

8:15～(スパイク)、8:35～(サーブ)、8:40～(第1試合のあるチームのみコート練習)

試合設定時間(プロトコルはこの11分前)は以下の通りとする。

第1試合 9:00～ 第2試合 10:10～ 第3試合 11:20～ 第4試合 12:30～

前のゲームが長引いてしまった場合は前のゲームの記録が完了した15分後に次の試合のプロトコルを行う。

なお、第4試合終了後30分間の昼食休憩をとる。**試合間、セット間には可能な限り換気を行う。**

大会2日目の開場時刻は8:00、開始式を9:00、試合開始を9:30とする。

前の試合の記録が完了してから10分後に次の試合のプロトコルを行う。

なお、第2試合終了後30分間の昼食休憩をとる。**試合間、セット間には可能な限り換気を行う。**

- (14) 試合順については、別紙「組み合わせ」の通りとする。
- (15) **今大会では、各セットにつきどちらかのチームが8点、16点になった時点で給水タイム(30秒間)を取る**  
**こととする。**その際の開始と終了の合図は審判の吹笛による。
- (16) 第1日目について、第1試合の生徒役員は第2試合のチームから4名ずつとし、その後は前の試合で敗退したチームから8名とする。**第2試合のチームは第1試合の役員があるので間違いのないようにお願いします。**  
第2日目について、第1試合の生徒役員は第2試合のチームから3名ずつとし、その後は試合のないチームから3名ずつとする。

#### 4. 会場使用について

- (1) 応援席でブルーシート等を敷く場合は、観覧場所の確保をするために、最低でも柵から2mくらい離れた位置とすること。(保護者に事前に伝え、周知徹底すること)
- (2) ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰り、忘れ物等をしないようにすること。  
(特にテーピングの後始末やペットボトル・空き缶、弁当屋さんの空き箱等)  
(保護者が敷地の外で喫煙した際の、灰皿代わりにの缶等の片付け忘れのないようにする。)
- (3) 選手・応援生徒・保護者の把握は、各チームの監督が責任を持って行うこと。  
(路上駐車・マナー・ゴミ等含めて)
- (4) 駐車場においては、各会場の指示に従って、路上駐車等により付近の住民に迷惑がかからないように、監督を通じて保護者に伝えておくこと。また、駐車できる数が限られているので各チーム乗り合わせるようにする。
- (5) 各試合会場の使用上の注意や駐車場については県中体連HPを確認しておくこと。

#### 5. その他

- (1) 各チームとも、生徒役員(記録、ラインジャッジ、点示)の仕事がきちんとできるようにしておくこと。生徒役員の仕事は、1試合を通じて、同じ生徒が行うことが望ましいが、もしも試合の途中(セット間など)で生徒役員が交代する場合は、交代要員も含めた全員が試合前の審判からの指導を受けること。ただし、記録を担当する生徒については交代することはできない。また、生徒役員はユニフォームを着ている登録メンバーが行うことが望ましい。また、熱中症対策のため、水筒を必ずもっていくこと。
- (2) 各チームとも冷やしたタオルや氷を用意するなど、熱中症に対して十分な対応をすること。
- (3) 県大会に参加する顧問の先生は審判をする可能性もあるので、短長両方の笛を用意しておく。
- (4) 監督、部活動指導員、コーチ(登録されている外部コーチ)、学校職員(校長・教頭)などの関係者以外はフロアに入ることはできない。関係者以外がフロアに入る場合には本部の許可を得ること。